



## 「求めるモノは無限」「喜びは自分でつくるもの」

本校では、3月19日に修了式を行い、令和7年度の教育活動が間もなく終わります。学校だよりも、今回が今年度最終号となります。保護者・地域の皆様方には、様々な場面でお世話になり、深く感謝申し上げます。

さて、2月6日から22日まで、ミラノ・コルティナ2026冬季オリンピックが開催され、日本人選手がたくさんの感動を与えてくれました。冬季オリンピックといえば、2018年の平昌（ピョンチャン）オリンピックで活躍した小平奈緒選手が印象に残っている方も多いのではないのでしょうか。小平選手は、スピードスケート女子500メートルにおいて当時のオリンピック記録で優勝し、悲願の金メダルを手に入れました。2014年のソチオリンピックの同種目では5位入賞でした。その後、さらなるレベルアップをめざしてスケート国のオランダに単身留学し、平昌（ピョンチャン）オリンピックで大輪の花を咲かせました。

小平選手が、インタビューですてきな言葉を残しています。

### 「与えられるモノは有限。求めるモノは無限。」

苦労を積み上げてきた小平選手だからこそその強い思いや信念が詰まっています。

次の言葉は、私が中学生の時、卒業の際に恩師からいただいたものです。

### 「楽しみは自分でつくるもの」

これらの二つの言葉には重なりがあるように感じます。人から与えられた方が、楽しみは手軽に手に入る。しかし、与えられる楽しみには限りがあるし、自分にとって本当の意味での楽しみにはならないかもしれない。一方で、自分が求めて作り出す楽しみは、自分の努力次第でいくらでも作り出せるし、無限の可能性を有している。二つの言葉は、このようなことを示唆しているように思います。大切なのは、自分の「**思い・願い・考え**」をもつことです。

これらの二つの言葉は過去に発せられました。しかし、次期学習指導要領で育成が求められている「自らの人生を舵取りする力」の趣旨は、二つの言葉と通ずるものがあり、次代を生きる子どもたちにとって、自分の「**思い・願い・考え**」をもつことは重要です。

本校では、先日、来年度の学校経営ビジョンについて、全教職員で共有したところです。この学校経営ビジョンに、学習面では、「**自ら学ぶ中で、自分の考えをもち、学び合う力を伸ばす**」ことを掲げています。そのための取組の一環として、授業における児童による「**学習の見通し・学び方の選択・学習の振り返り**」の充実を図ることとしています。これも、子どもたちの学習に向かう際の「**思い・願い・考え**」を大切にすることを意図したものです。保護者・地域の皆様方には、令和8年度におきましても、本校の教育活動にご理解・ご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

# 第83回宇部市立恩田小学校 卒業証書授与式 お別れのことば

卒業式での、6年生の「お別れのことば」を、紹介します。すてきな歌声をと共に、メッセージを届けてくれました。

## 卒業

今日 3月13日  
私たち 126名は  
たくさんの 仲間と共に  
新たな一歩を 踏み出します  
恩田小学校でつくった  
たくさんの思い出  
今 振り返ると  
昨日のここのように  
よみがえってきます

## 1年生

ドキドキした 入学式  
ピカピカのランドセルは  
少し大きくて重かったです  
友だちもたくさんできました  
毎日 学校に行くのが楽しみでした

## 2年生

がんばって覚えた かけ算九九  
全部言えたときのうれしさを  
今でも 鮮明に覚えています

## 3年生

初めてのリコーダー  
最初は うまく吹けなかったけれど  
何度も 何度も練習して  
上手に 吹けるようになりました

## 4年生

ありがとうの気持ちを伝えた  
十才のつどい  
「今までの自分」「これからの自分」について  
考える機会になりました

## 5年生

みんなで学んだ 宿泊学習  
時間を意識して行動することの大切さ  
協力することの大切さ  
仲間の大切さを学びました

## そして 6年生

不安や 緊張もあったけれど  
最上級生としてのやる気に  
満ちあふれていました  
下級生のお手本になれるよう  
意識してがんばりました  
全校を支えるための委員会  
全力で取り組みました  
人の役に立てることが  
とてもうれしかったです

## 小学校最後の運動会

自分たちで企画・練習した  
「段ボールつんじゃだめですか」の競技では  
仲間と協力し合って  
「運動会、最高の思い出をありがとう！」の言葉を  
完成させました  
最上級生としての 係活動も  
たくさんの仕事ができ  
やりがいと 充実した気持ちを感じました

## 心の底から楽しんだ 修学旅行

資料館や 原爆ドームを見た 平和記念公園  
原爆の恐ろしさや 平和の大切さを 学びました  
みんなと おしゃべりに夢中になった ホテルでの夜  
いつまでも いつまでも  
おしゃべりしていたかったです  
たくさんのシカがいて びっくりした宮島  
友だちと一緒に 買い物を楽しみました  
多くの方々の 協力があり  
修学旅行に 行くことができました  
本当に 素敵な思い出になりました

## 楽しいときも つらいときも

一緒に過ごした友だち  
時には けんかもしたけれど  
友だちがいたからこそ  
喜びを 分かち合うことができました  
どんなに高い壁も  
乗り越えることができました  
共に学び 励まし合った  
かけがえのない友だち  
いつまでも 決して  
忘れません

## 優しく声をかけてくださった 地域のみなさん

雨の日も 風の日も  
朝早くから 見守り隊として  
私たちを見守ってくださったおかげで  
毎日 安心して登校することができました  
ありがとうございました



私たちが いつも支えてくださった先生方  
優しい笑顔で 声をかけてくださった先生  
私たちのことを思って  
厳しく叱ってくださった先生  
楽しく勉強を教えてくださいました先生  
この6年間 たくさんの先生方から  
努力することの大切さ  
何事にも真剣に取り組むことの大切さ  
人の気持ちを考えることの大切さ  
そして 命の大切さを学びました  
本当に ありがとうございます

12年間という 長い年月  
私たちのそばには  
いつも 家族がいてくれました  
一緒に 笑ってくれたこと  
一緒に 泣いてくれたこと  
私たちの喜びを 自分のことのように喜んでくれたこと  
悩みや不安を受け止めてくれたこと  
言葉にできないくらい 感謝しています  
まだまだ 迷惑をかけるかもしれないけれど  
これからも よろしくお祈りします  
よろしくお祈りします

背中のランドセルは  
いつの間にか 小さく傷だらけになりました  
色々なことに挑戦し  
たくさんを経験した  
思い出いっぱいの6年間でした  
私たちは これまで学んだことを大切にして  
夢と希望をもって  
恩田小学校を 巣立っていきます  
中学校という 新たな道に進む今  
期待も 不安も 大きいけれど  
それぞれの目標に向かって  
歩いていきます  
目の前にある 輝かしい世界へ  
仲間と共に  
今 旅立ちます

卒業生は、とても立派な態度で、思いのこもった返事やお別れのことは、歌声を届けてくれました。それぞれがとても晴れやかな表情をしていました。  
これまで関わってくださった全ての皆様に感謝してお礼申し上げます。

